

月次テナント取扱高情報

決算ハイライト

決算資料

月次テナント取扱高情報

業績ハイライト

当社は、2017年度より、国際会計基準（IFRS）を任意適用しています。それに伴い、当社の月次取扱高情報として、毎月の「テナント取扱高」（前年比）を掲載します。「テナント取扱高」とは、バルコ店舗におけるテナント取扱高の合計値で、前年の値も同じ基準で集計しています。

毎月2日前後に前月分の速報値を、15日前後に確定値を掲載します。

テナント取扱高前年比 <確定> (2019年9月)

■店舗別状況 (前年比%)		■アイテム別状況 (前年比%)	
	当月		当月 (全店計)
札幌	112.3	衣料品	96.8
仙台	102.1	身の回り品	121.5
新所沢	114.7	雑貨	122.7
浦和	115.1	飲食	114.3
池袋	99.7	食品	115.6
上野	107.6	サービス・催事計	102.3
ひばりが丘	108.3	合計	108.8
吉祥寺	108.2		
調布	106.5		
津田沼	104.8		
松本	98.9		
静岡	109.6		
名古屋	114.7		
広島	97.2		
福岡	100.2		
熊本	87.4		
全店計 ※1	108.8		
既存店計	106.2		

■アイテム別状況 (前年比%)	
	当月 (既存店計)
衣料品	95.2
身の回り品	119.0
雑貨	117.7
飲食	107.8
食品	114.0
サービス・催事計	101.4
合計	106.2

※錦糸町PARCOは2019年3月16日に開店いたしました。

※宇都宮PARCOは2019年5月31日に開店いたしました。

※1 合計前年比の元となる前年値に宇都宮PARCOの値を含み、本年値に錦糸町PARCOの値を含みます。

■当月の営業概況

- ◎全店計前年比108.8%、既存店計前年比106.2%にて着地しました。
- ◎前年同月に比べて土曜日が1日少なかったものの、一部のアイテムで消費税増税前の駆け込み需要があり、化粧品やコンタクトレンズなど身の回り品や食品をはじめとするデ일리ールアイテムに加えて、時計や家電などの高額商品の売上が大幅に伸びました。
- ◎月の後半にはダウン素材のアウターなど衣料品に動きがみられたほか、カード優待企画や野球優勝セールが取扱高を押し上げました。

テナント取扱高前年比月次推移

2019年度 (テナント取扱高)							
2019年度	3月 ※1	4月 ※1	5月 ※1	6月 ※2	7月 ※2	8月 ※2	
全店計	104.8	107.8	106.3	104.8	98.1	105.0	
既存店計	101.4	103.4	102.4	101.7	95.5	102.3	
	9月 ※2	10月	11月	12月	1月	2月	
全店計	108.8						
既存店計	106.2						

2018年度 (テナント取扱高)							
2018年度	3月 ※3	4月 ※3	5月 ※3	6月 ※3	7月 ※3	8月 ※3	
全店計	100.6	98.6	94.4	103.8	94.0	100.3	
既存店計	99.9	98.1	93.9	103.3	93.4	100.2	
	9月 ※4	10月 ※4	11月	12月	1月	2月	
全店計	101.1	102.5	97.4	98.8	96.7	100.3	
既存店計	98.8	100.2	-	-	-	-	

*各月ごとに前年同月に営業実績のある店（ビル）を対比しております。

*既存店計の値は、前年同月に営業実績のある店（ビル）の合計値です。

※1 既存店計は、錦糸町PARCOの値を含みません。

※2 既存店計は、錦糸町PARCO、宇都宮PARCOの値を含みません。

※3 既存店計は、大津PARCO、PARCO_ya（上野）の値を含みません。

※4 既存店計は、PARCO_ya（上野）の値を含みません。